

Rotary



# The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3174回  
2023年9月8日  
第9回例会**Create hope in the world**

世界に希望を生み出そう

2023~2024年度 R | 会長  
ゴードン R. マッキナリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎@2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎④6665 ☎④6505

人吉ロータリークラブ  
ホームページ

f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2023~2024年度 人吉ロータリークラブテーマ  
コ・クリエーション(共創)復興の希望を生み出そう

## 本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱  
来訪者紹介、会長の時間  
幹事報告  
出席率報告・結婚記念祝い・会務報告  
新会員卓話 米山幸司会員  
基本的教育と識字率向上月間卓話  
人吉市教育長 志波典明様  
寄付カード点 鐘 北 昌二郎 会長  
歌 唱 カクラーダー 宮原 和広 委員国 歌 「君が代」  
R S 「奉仕の理想」

司会・進行 プログラム 伊久美早利委員長

来訪者紹介 北 昌二郎 会長

人吉市教育長 志波 典明 様

## 会長の時間

会長 北 昌二郎



親愛なるロータリアンの皆様こんにちは。

今月は、基本的教育と識字率向上月間並びにロータリーの友月間ということで、先週は春木雑誌委員長さんに友の紹介を詳しく報告して頂いたところでした。その際春木委員長にホームカミングデー活動の様子を投稿して頂くようお願いをしたところでした。どうかよろしく

お願い致します。

本日は公務ご多端の中、人吉市教育長志波典明様にお越しいただきました。誠にありがとうございます。

私は志波教育長とは同級生でございまして、小学校からのお付き合いでございます。その頃からずば抜けて勉強ができる方でした。子供心に「将来は学校の先生になんなんとばいなー」と思っていました。あれから50年、志波先生は教育者として見事に勤め上げられ、現在教育長として活躍されています。同級生として鼻高高でございます。後ほど有馬委員長より詳しくご紹介いただきたいと思います。よろしくお申し上げます。

さて、毎回ご紹介しております歴代会長の所信シリーズ、本日は第5弾を予定しておりましたが、時間の都合上、来週の会長の時間にお話しさせていただきます。中島パスト会長の後の会長さん、ご紹介いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

それから、先週もお願いしました来週のホームカミングデーのご案内ですが、まだまだ参加者が少ないようです。どうかご連絡をとって頂き、お誘いいただけないでしょうか、案内を受け取られた方々の反応は、「人吉ロータリークラブから久々に連絡を受け、懐かしく思われる方」、また「思い出してくれてありがとう、」と感謝の言葉を言われる方など

お返事が集まっております。まだ迷っておられる方がいらっしやと思います。あと一押し皆様が背中を押して頂くと、出席される方がいらっしやと思います。お誘い下さい。皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

本日はプログラム委員長さんからくれぐれも4分で終了するようにと、釘をさされておりますので、この辺で終了したいと思います。

今年の人吉ロータリーのテーマは「コ・クリエーション（共創）復興の希望を生み出そう」です。会長の時間をおわります。

**幹事報告**

幹事 小笠原賢治

《連絡事項》

- ・ガバナー月信9月号地区ホームページ掲載
- ・豊岡RCより創立70周年記念誌が届きました。
- ・指宿RCより週報が届きました。
- ・出欠返信のお願い
- 次週9/15（金）ホームカミングデー例会
- 3/5～3/8台北稻江37周年記念式典訪問
- 本日が締切となっておりますのでお願いします。

人吉RC例会予定

- 9/15 「ホームカミングデー」例会あゆの里18：00～
- 9/22 休会
- 9/29 早朝例会 禊橋周辺清掃 例会7：00～

**出席率報告**

委員長 平田フク

現 会 員 数	47名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	46名	<b>本日の出席率</b>  <b>71.74%</b>	
欠 席 者 数	13名		
出 席 者 数	33名		
免除会員出席数	0名		
		ZOOM(2) 会場(31)	

**【親睦委員会】**

副委員長 加登住 亮

**結婚記念祝い**

<b>8月</b>	<b>9月</b>
米田幸司会員 5日	尾上暢浩会員 10日



**会務報告**

**【ロータリー財団】**

G補助金奨学生事業報告

代表担当 青木一幸

ご承知のとおりグローバル補助金奨学生李民樹君が9月からロンドンに行っておりまして、今朝方メールが届きましたのでご披露したいと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・

大変お世話になります。

昨日無事にロンドンに到着し、本日より家探しを開始しております。15時間のフライトは疲れますが、私も奥さんも心身ともに良好で、問題なくロンドン滞在を開始することができております。

大学への授業料の支払いや入学手続きなど完了しており、今は9月25日から始まるWelcome Weekを待っているところです。

1年間住む家が決まるまでは住所も変わるため、また家が決まりましたら正式な住所をお知らせしようと思います。また、現地携帯も現在契約の最中ですが、日本の携帯もそのままの番号で使用できるため、なにかありましたらご連絡いただくと幸いです。

先程ロンドンロータリークラブの受け入れ担当者にもメールをさせていただきました。チャンスがあればぜひお会いできたらと思っています。さしあたり到着のご連絡でした。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

李民樹

無事に着いているようですので一安心しました。報告は以上です。

**【プログラム委員会】**

**新 会 員 卓 話**



米田 幸司 会員  
2023年4月21日入会  
職業分類；商業銀行  
㈱熊本銀行人吉支店

米田幸司 ヨネダコウジ (50歳)  
出 身 熊本県宇城市三角町  
出身高校 宇土高校  
出身大学 長崎大学 経済学部  
勤 務 先 熊本銀行 人吉支店  
自 宅 熊本市中央区帯山  
家族構成 妻、長女、長男  
銀行経歴 1995年 三角支店(熊本銀行入行)  
⇒益城支店⇒武蔵ヶ丘支店⇒嘉島支店⇒久留米支店⇒  
浄行寺支店⇒牛深支店(支店長)⇒薄場支店(支店  
長) ※牛深RC(2017年4月～2020年3月)  
2023年 人吉支店(支店長) 現在

趣味 ランニング

ひとよし春風マラソン2019大会出場（ハーフ）

これまで56回フルマラソン出場（56回完走）

自己ベスト：3時間7分34秒

（2023年さが桜マラソン）

目標：サブ3

月間350km走行、ほぼ毎日ランニング（日課）

お酒ほどほど

## 【プログラム委員会】

### 外部卓話

講師紹介 有馬宏昭会員

人吉市教育長 志波 典明 様



- ・昭和34年生まれ
- ・人吉市立人吉東小学校・第一中学校、熊本県立人吉高等学校卒業
- ・熊本大学教育学部卒業
- ・菊池郡泗水町立泗水小学校教諭（昭和57年4月）
- ・教諭：球磨村立高沢小学校（3年）、人吉市立西瀬小学校（2年）、熊本大学教育学部附属小学校（10年）、人吉市立人吉西小学校（2年）
- ・指導主事・教頭：球磨教育事務所指導主事人吉市派遣（3年）、熊本大学教育学部附属小学校教頭（5年）
- ・校長：湯前町立湯前小学校（3年）、熊本大学教育学部附属小学校副校長（2年）、人吉市立東間小学校（5年）
- ・令和2年3月定年退職（令和2年4月から錦町教育委員会指導主事）
- ・令和3年7月1日付けで現在の職

### 人吉市の教育の現状と課題

人吉市教育長 志波 典明

本日は、人吉ロータリークラブ様の定例会にお招きいただき、人吉市の教育についてお伝えする機会をいただきましたことに感謝申し上げます。また、日頃より貴クラブ様には、人吉市の教育振興に対しまして物心両面からご支援をいただいておりますことに、この場をおかりいたしましてお礼申し上げます。

さて、人吉市は、「みんなが幸せを感じるまち。

ずっと住み続けたいまち。ひとよし」をまちづくりの理念として掲げております。このまちづくりの理念を踏まえ、人吉市教育委員会では、「第3次人吉市教育振興基本計画」（2021年度～2024年度）を策定し、「市民一人一人が自ら学ぶ意欲を養うことで、将来の夢や希望に向かって自らの可能性を高め、人間力（人として生きる力）を育み、心身ともに健康で豊かな人生を送ることができる生涯学習社会の実現」を目指しております。このために、学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割と責任を自覚し、相互に連携協力しながら、社会状況の変化に対応する教育の向上に取り組み、豊かな人間性と創造力・国際性を備えた人材の育成やたくましく生きる力を育む教育を推進するため、四つの教育目標の柱を設け、具体的な取組を進めているところでございます。

本日は、四つの柱の中から、これからの日本・人吉市を創る子どもたちの教育である学校教育に絞って、お伝えをさせていただければと存じます。

人吉市の学校教育の目標は、「『知・徳・体』の調和のとれた生きる力を育む学校教育の推進」を掲げており、次の五つの柱を設けております。

1点目が「確かな学力の育成」です。具体的な取組といたしましては、学校ICT推進や英語教育の充実、指導力向上推進等でございます。

2点目は「豊かな心の育成」です。具体的な取組といたしましては、児童生徒の人権意識の高揚と命を大切にすることを育む教育の充実、いじめ・不登校の未然防止とその解消、読書活動や道徳教育の推進でございます。

3点目が「健やかな体の育成」です。防災・安全教育の推進や中学校における「適正な運動部活動」の推進、安心安全でおいしい学校給食の適正運用や学校・家庭・地域と連携した食育の推進、学校保健事業の充実でございます。

4点目は「特別支援教育の充実」です。具体的には、特別支援教育支援員の配置や就学指導の充実を中心に取組を進めております。

5点目は「安全・安心で良好な教育環境の整備」です。人吉市内にはご存じのとおり、小学校6校、中学校3校の合計9校がございますが、校舎や体育館、プールなどの老朽化が課題となっております。そのため、「長寿命化計画」を策定し、計画的に対応を協議・検討して進めております。また、校舎等学校施設のバリアフリー化やトイレの洋式化の推進にも取り組んでおります。莫大な財源が必要になることや学校規模適正化との関連を念頭に、今後の大きな課題として検討していくこととしております。

それでは、今、申し上げたものの中から、少し詳しくお話をさせていただきたいと思っております。

1点目は、「確かな学力の育成」について申し上げます。

学校では、ICT教育が国レベルで推進されていることは皆様ご存知かと思っております。本市ではタブレット端末や電子黒板の整備を少しずつ進めてきており、現在は全ての学級に電子黒板を配備したところですが、令和2年度には国の「GIGAスクール構想」などを活用して、児童生徒一人一人の情報活用能力の育成に向け、小学校3年生以上に1人1台端

末を導入し、電子黒板を1学級1台整備しました。今後、1・2年生への導入を予定しているところでございます。また、タブレット端末を家庭へ持ち帰り、家庭学習に活用できるよう「e-ラーニング」（自分に合った内容を自分で選択して学習できる学習用ソフト）を導入しております。授業においては、タブレットや電子黒板等を活用して、児童生徒の学ぶ意欲を高める授業づくりを推進しております。ICT教育の推進のためには、環境を整えることとともに、先生方の機器に対する知識や技能の向上も必要です。このために、人吉市立教育研究所に「情報教育部会」を設置し、各学校から代表の先生に参加いただき、年間通じて効果的な活用に向けた研究を進めております。また、ICT支援員を1名雇用し、専門的な立場から各学校のサポートを行っているところでございます。

ICT教育の推進は、新たな学びを生み出すとともに、これからの社会を生きる児童生徒が身につける力を育成するために必要不可欠です。正しい理解と適切な使用により、自身の成長に有効に働くよう、さらなる充実を図って参りたいと思っております。

次に、英語教育の充実でございます。英語教育につきましても国レベルで推進を図っており、蒲島県知事は「英語教育日本一」を掲げ、さらなる充実に向けた取組が進められております。本市といたしましても、英語教育アドバイザーを配置するとともに、ALT2名を確保し、小中学校の英語教育（外国語活動）の充実を図っております。また、中学生の英検受験料を補助するなど、生徒の英語に対する意欲向上を目的に支援を行っております。

このように、国際社会を生きる児童生徒に必要な能力である情報教育や英語教育を含め、思考・表現する力や知識を獲得して活用する力、他者と協働して追求する力など、児童生徒の生涯学び続ける力を高めていけるよう、学校とともに取組を進めております。

2点目に、「豊かな心の育成」について申し上げます。

児童生徒に限らず、人が生きていく上で基盤となるものは、「命を大切にすること」と「自他の人権を尊重すること」であると思っております。学校教育といたしましても、自他の命や人権を大切にすることを育む教育を全ての教育活動の根底に据えて、様々な教育活動を展開しております。教育委員会では、人吉市人権教育推進連絡協議会に就学前人権教育部会と社会人権教育部会とともに、学校人権教育部会を設置し、人吉球磨人権教育研究協議会と連動した取組を進めております。また、人権作品の募集・展示や「人権の花運動」、熊本県人権子ども集会への参加など、学校や管内町村と連携した組織的な取組も行っております。7月には、「人吉市命を大切にすることを育む旬間」を設定し、中学生作成の絵画をもとにポスターを作成し、意識の強化を図っております。また、旬間中には、全学校・全学級において、保護者や地域の方々にも命に関する授業を公開しております。

次に、「いじめ・不登校の未然防止と解消」についてでございます。全国的に不登校児童生徒数は増加傾向にあります。本市もその傾向は同じ状況にあります。その要因は様々です。明確な要因がはっきりしない場合もございます。教育委員会といたしまして

は、最も悩み苦しんでいるのは本人やご家族であるという認識に立ち、学校や関係機関との連携を強化した取組を進めております。また、教育委員会に「かがやき教室（適応指導教室）」と「子ども・子育て相談員」を設け、それぞれ2名の職員を配置し、登校に向けた本人や家庭への支援を行っております。「かがやき教室」は、登校できない児童生徒の学習支援を主たる目的として市庁舎別館に設置しております。欠席中の学習面の遅れに対する不安を和らげることや本人・保護者との相談等をとおして、登校につなげていけるよう支援をしております。「子ども・子育て相談員」は、個々の状況に合わせた支援を行っております。家庭を訪問しての相談や学習支援、戸外での運動を通じた支援など、積極的に該当児童生徒の家庭に足を運び、登校につなげる支援を行っております。

いじめ問題につきましては、人吉市いじめ防止基本方針を策定し、いじめの未然防止の取組を推進するとともに、いじめが発生した場合には早期発見・早期対応により、重大な状況に陥らないよう関係機関と連携した対応を進めていけるようにしております。いじめは命に関わる重大な人権侵害であるとの認識に立ち、学校や関係機関、専門機関との連携を図っております。いじめ問題は学校が組織的に取組を進めることが重要になります。それを強化するために、本年度から、各学校のいじめ問題に関する中心的な役割を担う「情報集約担当者」の会議を新たに設け、研修や情報交換等を実施し、いじめのない学校づくりの取組を推進しているところでございます。

3点目は、「健やかな体の育成」について申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による行動制限は、児童生徒の生活にも大きな影響を与えました。様々な行事や人との接触が制限される中で家庭での生活時間が増加することに伴い、運動する機会や体を動かす時間が減少し、児童生徒の体力低下につながるのではないかと心配です。実際に、体力テストの結果を見ますとその傾向が見られます。ゲーム機の普及とともに、小学校では学校部活動がなくなり、中学校でも部活動の地域移行が進む中で、さらに児童生徒の運動機会の減少による体力低下は大きな課題であると考えております。教育委員会といたしましては、小学校運動部活動に代わる社会体育「もりスポ」事業をスタートさせました。人吉市の体育協会のご支援とご指導により、各学校で放課後の時間に年間とおして実施しております。対象は、3年生以上の希望者が体育館や運動場で、特定した種目ではなく総合的な運動を楽しんでおります。加入率を高めるために、内容の充実とともに、学校や人吉市PTA連絡協議会と連携しながら広報活動に努めております。

また、中学校部活動の社会体育移行につきましては、本年度中に検討委員会を立ち上げ、人吉市の実態に合った形での実施に向けて検討を進めていきたいと考えております。

次に、防災教育の推進についてでございます。令和2年7月豪雨災害により被災し、今もなお仮設住宅等で生活している児童生徒もいます。引き続き関係機関と連携した心のケアを進めていきたいと考えております。学校教育関係におきましては、自然災害が発生し

た場合、命を守り災害を最小限に抑えるために、学校に位置づけられた「防災主任」を中心に、市の防災担当課及び福祉課の職員で構成する「防災主任会」を発足いたしました。市内間での情報共有や連携強化を図り、学校の防災体制の確立を強化しております。また、各学校では、体験活動を通じた防災教育や避難訓練を実施し、自助・共助の視点から防災教育を進めているところでございます。

次に、安全・安心でおいしい学校給食の適正な運用について申し上げます。食材の選定については、産地・原材料など業者との連携を図り、安全・安心な食材の購入に努めるとともに、給食に旬の食材を積極的に取り入れたり、地域の伝統や季節の行事にちなんだ給食を提供したりするなど、給食の魅力アップに努めております。また、徹底した衛生管理のもと、食中毒や異物混入等の給食事故の防止に努め、老朽化した施設の更新も計画的に実施しながら、安全で安心な給食を安定的に提供しております。併せて、栄養教諭による食育に関する指導を各学校で計画的に進めております。現在、来年度からの給食費の公会計化導入に向け、準備を進めております。

4点目は、「安全・安心で良好な教育環境の整備」について申し上げます。

学校施設は、児童生徒などの学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所として活用するため、安全の確保は非常に重要です。東日本大震災や熊本地震、令和2年7月豪雨災害の教訓をもとに、トイレの洋式化やバリアフリー化を推進しております。また、予防保全の取組強化と機能を向上することで、学校施設の目標使用年数を築60年から築80年とした個別施設計画（人吉市学校施設長寿化計画）をもとに、学校規模の適正化や小中一貫教育などを検討しながら安全・安心で良好な教育環境の整備を進めているところでございます。具体的には、多目的トイレやスロープの設置についても考慮しながら、優先的に避難所となっている体育館トイレの洋式化を進めております。併せて、教室棟や管理棟を含め60%以上のトイレ洋式化を目標として計画的に改修を進めております。また、学校施設全体の照明器具のLED化についても、積極的に進めていく必要があると考えております。

次に、奨学金制度について申し上げます。次世代を担う児童生徒の能力や可能性を伸ばすことができる教育環境を整備するために、企業や個人からの寄附金やふるさと納税資金等を財源とする給付型奨学金制度を新たに創設し、既存の貸与型奨学金制度と併せ、経済的理由で就学が困難な学生の学ぶ意欲を支えております。来年度から、給付型・貸与型奨学金の金額や条件、給付人数を見直し、さらに児童生徒の夢や希望の実現を応援していきたいと考えております。

以上、4点から人吉市の学校教育の現状と具体的な取組についてお伝えしたところですが、課題も山積していることも事実です。

本日は、3点についてお伝えをいたします。

課題の1点目は、教職員不足による教育力の低下と教職員の負担増加です。報道等でご存知かと思いますが、熊本県の教員採用試験の倍率は低下してお

ります。このことは、全体的な教職員の質の低下となり、教育力の低下にもつながります。また、採用試験に教員志望者が数多く合格することで、臨時採用の

教員数が減少し、出産や病気による休暇を取得した教員の補充ができない状況が出てきております。球磨管内は県中心部から遠隔地ということもあり、教員の人事異動の希望が少ない地域でもあります。そのため、教員定数確保に初任者や経験年数4年目の教員で対応することになります。これも学校教育力の低下につながっております。教育委員会といたしましては、県教育委員会と連携して教員確保に努めるとともに、教育委員会に「学校教育アドバイザー」を新たに2名配置し、日常的に学校現場に足を運び、若手教員への直接的な指導やアドバイスを通して指導力向上に努めております。

課題の2点目が、家庭と連携したSNSやゲーム等の適切な使用でございます。先に述べました不登校児童生徒数の増加の要因にもなっているとともに、SNSの不適切な使用により、児童生徒が事件に巻き込まれるという事案も発生しております。SNSやゲーム等による昼夜逆転の生活にから不登校となったり、家庭学習時間の減少から学力不振につながったりしているケースもございます。医療機関から「ゲーム症」と診断を受けた児童生徒も出てきております。また、SNSにより県内外在住の成人と交流するケースやその交流が直接的なつながりに発展するなど、生徒指導の上でも心配される事案も発生しております。児童生徒の一番近くにいる家族でさえ把握できていない場合も多く、本人も危険性に気づかないまま巻き込まれている場合もあります。

高度情報化社会で生きていく児童生徒からスマートフォンやネット等と関係したゲームを切り離すことはできません。重要なことは便利さや楽しさというプラス面と共にある危険性を認識し、自己コントロールする力を高めることです。また、家庭でのルールづくりや機器の設定・管理等、保護者の意識高揚と具体的な対応が必要です。教育委員会としましても、小学校段階から、自分を守るための適切な使用法や付き合い方として、指導を続けているところでございます。また、保護者の意識向上を目的とした研修会も開催し、啓発を続けているところでございます。ただ、「うちの子に限って」といった意識や無関心などもあり、対応が追いついていないことも事実です。今後も、関係機関や専門機関と連携して粘り強く取組を進めて参りたいと考えております。

課題の3点目は、「少子化による児童生徒の減少」でございます。

少子化と人口減少により、人吉市の児童生徒数は減少しております。これは人吉市だけの傾向ではなく全国的な傾向であり、小中学校の統廃合や再編が進んでおります。人吉市の15年から20年後の児童生徒数についても、現在の児童生徒数に比べ、小学校で約2～3割、中学校で約3割減少する予想が出ております。学校教育法施行規則では、学校の学級数の標準は



小中学校ともに12学級以上18学級以下となっており、現在の小学校6校、中学校3校の存続について検討する時期にきております。ただ、学校は地域の活性化や防災等にも大きく関係していることや小規模校教育のメリットもごございます。教職員の配置や教育の質的向上、学校施設の管理・充実、学校予算等、様々な点から保護者や地域の皆様とともに考え、これからの社会をつくっていく児童生徒のためにはどのような方向がより適切かを検討していかなければならない問題です。

以上、人吉市の学校教育の現状と課題ということで、本日は多々ある中で絞ってお伝えをいたしました。

人吉市の児童生徒は、素直で一生懸命に学習や運動等に取り組んでいます。これは、学校だけでなく、保護者や地域の方々が「子どもは人吉市の宝」という思いで、お力添えをいただいている賜物です。

教育委員会といたしましても、「安心・安全な教育環境の中で、学び続ける力を育む学校教育の充実」を念頭に置き、強い覚悟をもって取組を進めて参ります。今後ともご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

本日は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

#### 【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉

- ・**春木会員** 教職時代の大先輩の志波先生の卓話を聴くことができ学校現場の課題を知ることができました。ありがとうございました。人吉球磨の未来のために益々のご活躍を念じています。
- ・**加登住会員** 志波先生、本日はお話いただきありがとうございます。課題と対策、興味深いお話で大変勉強になりました。
- ・**伊久美会員** 志波先生、米田会員、卓話ありがとうございました。
- ・**北会長** 志波教育長、本日はありがとうございました。ロータリーの例会で是非卓話をとお願いしてからこんなに早く実現しまして感謝申し上げます。どうぞご自愛下さいませ。
- ・**友永会員** 志波先生いつもお世話になります。本日は貴重な卓話ありがとうございました。大変参考になりました。
- ・**鳥井会員** 志波教育長、卓話有難うございました。教育界の実態を具体的数値をあげてお話いただき理解が深まりました。人吉市の教育は志波教育長にかかっています。がんばって下さい。
- ・**片岡会員** 志波先生の卓話、ありがとうございました。学校教育の問題点がよく分かりました。

〈R財団委員会〉

- ・**岩井会員** ようやく青井神社国宝記念館を竣工させることが出来ました。皆様からいつ出来るのか

とかなりプレッシャーでしたが、やっとう肩の荷が下りました。おくんちに間に合っただけです。本格運営は11月とのこと。おもしろい建物です。ぜひ見て下さい。

〈米山記念奨学委員会〉

- ・**有馬会員** 志波先生、本日はご多用の中、貴重なお話を頂きありがとうございました。

〈人吉RC奨学基金委員会〉

- ・**有馬会員** 米山カードと同文

点 鐘 北 昌二郎 会長